

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街						
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり						
施 策 の 基 本 方 針								
子どもを安心して生み育てることができるまちづくりを目指し、保育所定員の拡大など、保育サービスを充実するとともに、常設子育てサロンの拡大、子育て世帯専用の市営住宅建設など、地域に密着した子育て支援体制を充実します。また、切れ目のない母子保健サービスを提供できる体制を整備するなど、母子の健康支援を推進します。								
計 画 事 業 費 の 執 行 状 況								
施策 番号	事 業 名	計 画 事業費	事 業 費(単位:千円)				合 計	進捗率 (%)
			23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (予算)		
施策1 子育てと仕事などの両立支援								
	保育所整備事業	7,451,000	2,507,177	1,805,459	2,440,376	2,017,000	8,770,012	117.7
	家庭的保育事業	462,000	15,607	67,624	135,045	176,767	395,043	85.5
	事業所内保育施設の設置促進	40,000	0	27,200	14,078	30,000	71,278	178.2
	認可外保育施設運営支援事業	417,000	0	67,891	209,737	315,324	592,952	142.2
	私立幼稚園預かり保育運営支援事業	154,000	0	17,288	63,571	106,560	187,419	121.7
	ミニ児童会館等の新設	535,000	66,232	182,250	142,787	161,000	552,269	103.2
	放課後児童クラブの充実	688,000	63,485	185,203	218,255	196,704	663,647	96.5
	ワーク・ライフ・バランスの推進	40,000	420	180	234	2,400	3,234	8.1
	病児・病後児預かり事業(緊急サポートネットワーク事業)	10,000	0	80	2,150	2,659	4,889	48.9
施策2 子どもと母親の健康支援								
	子ども医療費助成制度の拡充	146,000	0	52,247	56,115	60,179	168,541	115.4
	母子保健の充実	150,000	30,693	0	0	15,300	45,993	30.7
	(仮称)救急安心センターさっぽろの設置【再掲】	263,000	3,557	24,455	123,381	111,800	263,193	100.1
	ちゅうおうスタイル食育事業～未来につなげる食の大切さ～	3,000	0	1,122	1,035	1,073	3,230	107.7
施策3 地域での子育て支援の充実								
	地域子育て支援拠点事業	418,000	14,442	41,168	59,065	117,986	232,661	55.7
	区保育・子育て支援センター整備事業	594,000	230,933	0	3,310	69,000	303,243	51.1
	子育て支援住宅の建設(市営住宅東雁来団地新設)	2,235,000	3,413	1,260,120	192,340	768,000	2,223,873	99.5
	病児・病後児預かり事業(緊急サポートネットワーク事業)【再掲】	10,000	0	80	2,150	2,659	4,889	48.9
	健やかな子育て支援事業～親子で元気ところからだ～	4,000	420	623	675	697	2,415	60.4
重 点 課 題 合 計		13,620,000	2,936,379	3,732,990	3,664,304	4,155,108	14,488,781	106.4

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 子育てと仕事などの両立支援							
保育所整備事業							
1	保育所定員数	19,008人 (H23.4.1)	20,198人 (H24.4.1)	21,407人 (H25.4.1)	22,587人 (H26.4.1)		23,008人 (H27.4.1)
家庭的保育事業							
2	保育ママ数	6人	11人	21人	30人		40人
事業所内保育施設の設置促進							
3	事業所内保育施設設置補助件数(累計)	－	0件	9件	13件		8件
認可外保育施設運営支援事業							
4	児童福祉施設最低基準を満たす施設への補助件数	－	－	8件	11件		10件
5	市の認可外支援基準を満たす施設への補助件数	－	－	6件	16件		44件
私立幼稚園預かり保育運営支援事業							
6	預かり保育を実施する私立幼稚園に対する補助件数	－	－	28件	37件		70件
ミニ児童会館等の新設							
7	放課後の居場所のある小学校区数	164校区	169校区	178校区	187校区		202校区
放課後児童クラブの充実							
8	放課後児童クラブの対象学年	1～3年生	1～4年生	1～5年生	1～6年生		1～6年生 (25年度)
9	児童クラブの開設時間	8時45分～18時	8時45分～18時	8時～19時	8時～19時		8時～19時 (24年度)
ワーク・ライフ・バランスの推進							
10	認証取得企業数	258社	304社	369社	412社		650社
病児・病後児預かり事業(緊急サポートネットワーク事業)							
11	利用件数(病児・病後児)	700件	805件	636件	1,119件		1,024件
施策2 子どもと母親の健康支援							
子ども医療費助成制度の拡充							
12	子ども医療費助成の助成対象	小学生まで 助成対象	小学生まで 助成対象	中学生まで 助成対象	中学生まで 助成対象		中学生まで 助成対象 (24年度)
母子保健の充実							
13	情報システムの整備	－	設計	稼働	稼働		稼働 (24年度)
(仮称)救急安心センターさっぽろの設置【再掲】							
14	電話相談窓口の開設	－	－	－	開設		開設 (25年度)
ちゅうおうスタイル食育事業～未来につなげる食の大切さ～							
15	中央区食育ネットワーク会議の設置	－	未設置	設置	設置		会議設置と協働事業の実施
16	食育事業参加者数	294人	327人	463人	1,154人		360人

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり					
達 成 目 標 の 状 況							
事業名		22年度末	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	26年度末
達成目標		(現状値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(実績値)	(目標値)
施策3 地域での子育て支援の充実							
地域子育て支援拠点事業							
17 常設子育てサロン設置箇所数		11カ所	31カ所	32カ所	49カ所		97カ所
区保育・子育て支援センター整備事業							
18 区保育・子育て支援センター設置箇所数		6カ所 (H23.4.1)	7カ所 (H24.4.1)	7カ所 (H25.4.1)	7カ所 (H26.4.1)		8カ所 (H27.4.1)
子育て支援住宅の建設(市営住宅東雁来団地新設)							
19 子育て世帯専用市営住宅の整備戸数		－	－	－	－		40戸
病児・病後児預かり事業(緊急サポートネットワーク事業)【再掲】							
20 利用件数(病児・病後児)		700件	805件	636件	1,119件		1,024件
健やかな子育て支援事業～親子で元気ところからだ～							
21 地域の子育て支援者への研修(累計)		1回	2回	4回	6回		8回
22 リズム運動参加親子数		98組	99組	145組	129組		200組

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街					
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり					
さっぽろ“えがお”指標の動向							
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証		(現 状 値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目 標 値)
市民意識・行動指標							
1	子どもを生み育てやすい環境だと思う人の割合	54.6% (22年度)	53.2% (23年度)	55.2% (24年度)	60.7% (25年度)		70% (26年度)
		保育所整備をはじめとした様々な子ども施策の推進が数値の上昇に寄与していると考えられる。					
2	子育てに関して不安や負担感を持つ保護者の割合	46.7% (20年度)	65.1% (23年度)	54.8% (24年度)	56.8% (25年度)		40% (26年度)
		最も評価の低かった23年度の数値に比べると改善傾向にあるものの、経済的な不安・負担などの理由から現状値の水準までには回復していない。					
3	仕事と生活の調和がとれていると思う人の割合	38.8% (22年度)	44.2% (23年度)	47.4% (24年度)	48.6% (25年度)		60% (26年度)
		社会的にワーク・ライフ・バランスに関する制度の整備が進められており、本市においても普及啓発等によりワーク・ライフ・バランスが浸透してきていることで、数値が上昇したと考えられる。					
4	希望した時期に希望した保育サービスを利用できた人の割合	45.0% (22年度)	49.7% (23年度)	54.8% (24年度)	63.9% (25年度)		60% (26年度)
		保育所整備による定員増、延長保育実施施設の増加、一時保育実施施設の増加などにより、数値が上昇したと考えられる。					
5	(就労等による留守家庭の場合)子どもが、安全に放課後を過ごす場所が確保されていると思う人の割合	－ (22年度)	38.3% (23年度)	39.1% (24年度)	59.7% (25年度)		60% (26年度)
		児童クラブの対象学年を6年生まで拡大したことや、ミニ児童会館等の整備を進めたことが、数値の上昇につながったと考えられる。					
6	子育てについての相談体制に満足している人の割合	38.2% (22年度)	37.0% (23年度)	33.4% (24年度)	32.8% (25年度)		60% (26年度)
		子育てが家庭が身近な場所で相談できるよう環境整備を図っているものの、相談機関の情報が十分周知されていないことが、実績値が低い要因の一つと考えられる。					
社会成果指標							
7	保育所待機児童数	1,339人 (23年度)	1,389人 (24年度)	757人 (25年度)	602人 (26年度)		0人 (27年度)
		保育所整備のほか、家庭的保育や小規模保育などの多様な保育サービスの充実により数値が減少傾向となっている。 ※待機児童数には、特定保育所のみ希望入所していない児童数も含む。また25年度から、主に自宅で求職活動を行っている世帯の児童数を除いて計上している。					
8	札幌圏で育児休業を取得した人数	9,763人 (22年度)	11,086人 (23年度)	12,491人 (24年度)	13,605人 (25年度)		13,000人 (26年度)
		子育てをしながら就労を継続したいと望む女性の増加とともに、企業側でも人材確保の面から、就業継続に向けた環境整備に努めていることで、数値が上昇したと考えられる。					

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり
事 業 実 績 、 評 価 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策1 子育てと仕事などの両立支援		
25年度の主な取組内容(実績)		
私立保育所の新設等に補助し、定員1,180人増。	保育ママを9人増員。	
事業所内保育施設設置費の一部を補助(4件)。	私立幼稚園預かり保育運営費の一部を補助(37件)。	
ミニ児童会館を8カ所整備(うち1カ所は再整備)、放課後子ども館2カ所を整備。	放課後児童クラブの対象学年を6年生まで拡大。	
26年度の主な取組内容(予定)		
私立保育所の新設等に補助し、定員1,230人増。	保育ママを10人増員。	
事業所内保育施設設置費の一部を補助(7件)。	私立幼稚園預かり保育運営費の一部を補助(41件)。	
ミニ児童会館9カ所、放課後子ども館6カ所を整備。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【保育所整備事業】26年4月1日現在の待機児童数は602人(厚生労働省への報告数323人及び特定保育所のみ希望し入所していない数279人)となり、昨年と比較し155人減少したが、働く女性が子育てしながら社会で活躍できるようにするためにも、引き続き保育需要に対応した柔軟かつ積極的な保育所整備の実施が必要である。 【ミニ児童会館等の新設】ミニ児童会館を8カ所、放課後子ども館を2カ所整備し、より多くの子どもの安全で安心な放課後の居場所の確保に貢献したと思われる。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【保育所整備事業】27年度から開始する「子ども・子育て支援新制度」に対応するため、保育需要の動向を見ながら、引き続き積極的な保育所整備を実施していく。 【私立幼稚園預かり保育運営支援事業】預かり保育を拡充することで、多様な保育サービスを充実させ、待機児童解消を目指していく。 【ミニ児童会館等の新設】ミニ児童会館等の整備を継続するとともに、放課後子ども館を再整備しミニ児童会館としていくなど、より子どもが過ごしやすい環境整備を検討していく。		
施策2 子どもと母親の健康支援		
25年度の主な取組内容(実績)		
東区・清田区にて5歳児健診・発達相談をモデル実施。	救急医療相談に看護師が対応する電話相談窓口「救急安心センターさっぽろ」を開設(H25.10～)	
26年度の主な取組内容(予定)		
5歳児健診・発達相談を全区実施(H26.10～)。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【(仮称)救急安心センターさっぽろの設置】救急医療に係る相談窓口を開設したことで、市民が相談しやすい体制を整え、市民の安全な日常生活に寄与している。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【母子保健の充実】5歳児健診・発達相談を全区で実施し、3歳児健診以降小学校入学前の子どもの支援を充実させることで、子育てに関する不安や負担感の減少につなげていきたい。		

政 策 目 標	1	子どもの笑顔があふれる街
重 点 課 題	1	子どもを生み育てやすい環境づくり
事 業 実 績 、 評 価 、 今 後 の 取 り 組 み 等		
施策3 地域での子育て支援の充実		
25年度の主な取組内容(実績)		
常設子育てサロンを17カ所増設。		南区保育・子育て支援センターの基本・実施設計。
子育て支援住宅の建設工事に着手。		
26年度の主な取組内容(予定)		
常設子育てサロンを46カ所増設。		南区保育・子育て支援センターの耐震改修工事。
子育て支援住宅完成、入居開始。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【地域子育て支援拠点事業】常設子育てサロンの拡充により、地域の親子が自由に集い、交流できる場を増やすことで、子育て家庭の不安や負担感を軽減することに貢献している。		
【区保育・子育て支援センター整備事業】保育所入所申込はもとより、子育てサロン、子育て相談等についても多数の利用者が訪れており、子どもを生み育てやすい環境づくりに一定の成果をあげている。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【区保育・子育て支援センター整備事業】未設置の中央区・厚別区について、子ども・子育て支援新制度における幼保連携型認定こども園も視野に入れ、全区設置に向けた検討を進め、地域に密着した情報提供や相談支援体制整備を目指す。		
【子育て支援住宅の建設】子育て世帯を対象とした市営住宅を完成させ、安心して子供を生み育てることのできる居住環境実現を目指す。		
協 働 の 状 況		
【家庭的保育事業】地域の一員である保育ママの居宅で保育を行う中で、住民と積極的に交流し、地域の子育て力の向上につながるような保育環境を醸成している。		
【放課後児童クラブの充実】児童会館・ミニ児童会館の活動に、市民ボランティアの協力を得ながら、地域全体で子どもを育てていく環境づくりに取り組むとともに、企業とも連携した行事の企画なども行っている。		
【ワーク・ライフ・バランスの推進】対象企業への融資の窓口となる金融機関などの関係機関との連携を進めている。		